

ミニデイ【おとこの台所 桜新町だより】

発行責任者 桜新町広報：柏木君夫、岡元正史

3月の定例会と、今後の予定。

新型コロナウイルスの感染拡大により、「おとこの台所」は中止になりました。

4月の「定例会」は中止。5月の「さつき祭」も中止（延期開催は未定）です。

東京国際空港（羽田）は、昭和6年「東京飛行場」として発足以来、空の表玄関として航空輸送の発展のため重要な使命を果たしています。

羽田空港のあるある話、三題。

その一～空港ビル内に、<神社>がある。

港区新橋の航空会館（日本航空協会）の屋上に<航空神社>が祀られています。<http://www.aero.or.jp/jinjya/jinjya.html>

昭和6年11月7日、帝国飛行協会が「航空界発展の礎となられた諸々の御霊をお祀りし、今後の航空界の躍進と航空安全輸送のご加護を祈念したい」と創設したものです。

昭和38年7月11日、旧旅客ターミナルビル屋上に、日本航空協会（旧帝国飛行協会）の<航空神社>から御分霊を奉斎し<羽田航空神社>を建立しました。

その後、平成5年9月27日の旅客ターミナルの沖合移転に伴い、<羽田航空神社>は第1ターミナルビル1階に移されています。



その二～空港内に、<魚市場>がある。

貨物地区に、魚市場があるのをご存知ですか。

その名は「羽田市場」（羽田鮮魚センター）。

<https://hanedaichiba.com/index.html#service>

朝獲れの新鮮な魚介が、飛行機やトラックで運ばれて、「羽田市場」で、行き先、魚種毎に仕分けされ、豊洲市場を経由せずに、直接、料理店、レストラン等に配送されて、獲った日の晩にはお客様に供されます。

個人でもネット通販で、予約、購入することができます。

その三～新鮮な魚介が、全国から海外へ<空>を飛ぶ。

一部の魚介は「羽田市場」を通さずにその日の深夜の貨物便で那覇空港へ運ばれて。

ほかの主要空港から運ばれてきた魚介とともに仕分け、通関。早朝の貨物便で、台湾、香港、シンガポールなど、中国、韓国、東南アジア向けに空輸されて、獲った翌日の昼にはお客様に供されています。



これからの予定

4月	2日（木）	定例会～中止
	同日	お花見～ "
4月	10日（金）	定例会～ "
5月	7日（木）	定例会
5月	8日（金）	定例会
5月	20日（水）	さつき祭～中止